

複合施設全体の施設構成（第3回懇話会提示資料との比較）

音楽ホールの施設構成案（第3回懇話会提示）

エリア	エリアの主要施設等	床面積の想定
ホールエリア	○大ホール：クラシックのコンサートやオペラ・バレエの上演などをはじめとする生の音源に対する音響を重視した 2,000 席規模のホール（ホワイエ・楽屋・バックヤード等含め 7,400~7,500 m ² 程度） ○小ホール：生の音源に対する音響を重視しつつ、市民の多様な実演芸術活動の場となり、プロフェッショナルな創造活動の場ともなる 300~500 席程度のホール（ホワイエ・楽屋・バックヤード等含め 1,600~1,700 m ² 程度） ※ホールの利用が無いときには開放することを想定している大ホールホワイエは 1,600~1,700 m ² 程度、小ホールホワイエは 250 m ² 程度。	9,000 m ² ~9,200 m ² 程度
練習・創造支援エリア	○音楽リハーサル室（倉庫・諸室等含め 500 m ² 程度） ○舞台芸術リハーサル室（倉庫・諸室等含め 600 m ² 程度） ○練習室群（複数の中・小練習室等） ○制作工房等（小道具・美術等制作場、収録室等）	1,900 m ² ~2,000 m ² 程度
交流・文化芸術力発揮エリア	○交流ロビーゾーン（2,000 m ² 程度） ・エントランス交流ロビー（1,200 m ² 程度） ・情報コーナー、展示スポット、カフェ・レストラン等 ○ワークショップゾーン（1,100 m ² 程度） ・ワークショップスタジオ（300 m ² 程度） ・子どものための空間、創作アトリエ等	3,000 m ² ~3,100 m ² 程度
運営・協働エリア	○施設の管理運営・事業実施に必要なとなる諸室、事業を協働して推進していく団体の諸室等	2,200 m ² ~2,500 m ² 程度
その他	○廊下、階段、エレベーター、エスカレーター、ダクトスペースなどの機能施設以外の共通動線等及び設備・機械室等	12,900 m ² ~13,200 m ² 程度
合計		29,000 m ² ~30,000 m ² 程度

中心部震災メモリアル拠点の施設構成案（第3回懇話会提示）

エリア	必要なスペース	床面積の想定
アーカイブエリア	アーカイブライブラリー、 <u>レコーディングスペース</u> 、編集室等	300 m ² 程度
展示エリア	常設展示スペース、企画展示スペース、展示開発室等	550 m ² 程度
交流連携エリア	<u>多目的カンファレンスホール、ミーティングスペース</u> 災害文化キッチン・カフェ等	500 m ² 程度
活動支援エリア	相談カウンター、ラボ、ワークショップスペース等	300 m ² 程度
シンボルエリア	<u>エントランス・イベントスペース</u> メモリアル・クワイエットスペース	600 m ² 程度
ハブ機能エリア	インフォメーションスペース	100 m ² 程度
その他	事務室、機械室等	650 m ² 程度
合計		3,000 m ² 程度

収録室として整備し、相互利用

複合施設全体の施設構成

エリア	主な施設	床面積の想定
①ホールエリア	○大ホール：クラシックのコンサートやオペラ・バレエの上演などをはじめとする生の音源に対する音響を重視した、2,000 席規模のホール（ホワイエ・楽屋・バックヤード等含め 7,400~7,500 m ² 程度） ○小ホール：生の音源に対する音響を重視しつつ、市民の多様な実演芸術活動の場となり、プロフェッショナルな創造活動の場ともなる 300~500 席程度のホール（ホワイエ・楽屋・バックヤード等含め 1,600~1,700 m ² 程度） ※ホールの利用が無いときには開放することを想定している大ホールホワイエは 1,600~1,700 m ² 程度、小ホールホワイエは 250~300 m ² 程度。	9,000 m ² ~ 9,200 m ² 程度
②文化芸術創造支援・活用エリア	○音楽リハーサル室（倉庫・諸室等含め 500 m ² 程度） ○舞台芸術リハーサル室（倉庫・諸室等含め 600 m ² 程度） ○練習室群（複数の中・小練習室等） ○制作工房等（小道具・美術等制作場、 <u>収録室</u> 等） ○ワークショップゾーン（1,100 m ² 程度） ・ワークショップスタジオ（300 m ² 程度） ・子どものための空間、創作アトリエ等	3,000 m ² ~ 3,100 m ² 程度
③災害文化創造支援・発信エリア	○展示スペース（常設展示、企画展示、展示開発室） ○交流連携スペース（アーカイブ活用スペース、相談カウンター、ラボ、ワークショップスペース） ○インフォメーションスペース	1,250 m ² 程度
④広場エリア	○交流ロビーゾーン ・交流イベントロビー（1,200 m ² 程度） ・情報コーナー、展示スポット、カフェ・レストラン等 ○クワイエットスペース ○屋外広場 ※床面積算定外	2,000 m ² ~ 2,100 m ² 程度
⑤運営・協働エリア	○施設を管理運営・維持管理していくために必要となる諸室、事業運営等を協働して推進していく団体等の諸室等	2,300 m ² ~ 2,600 m ² 程度
その他	○廊下、階段、エレベーター、エスカレーター、ダクトスペースなどの機能施設以外の共通動線等及び設備・機械室等	13,450 m ² ~ 13,750 m ² 程度
想定延床面積(上記床面積の合計) ※施設内駐車場面積は算定せず		31,000 m ² ~ 32,000 m ² 程度
想定建築面積		9,000 m ² ~ 11,500 m ² 程度

小ホールや施設全体の様々な諸室を活用
→500 m²の削減

両施設で想定していたエントランス空間を統合
→500 m²の削減

それぞれの施設に必要なエリアを整理統合し、合計 1,000 m²程度の削減